

妙智會

1月28日 本部供養会

本部本殿(ライブ配信)

宮本法嗣先生ご指導

Vol. 51

2022. 2. 4

1/2

本日は、寒修行の中で三部経の二十五番をあげさせて頂いている事もありまして、観音様のお話をさせていただきます。

二十五番に観音様の功德は「お願いをすれば、願いを叶えて下さる」と書かれておりますが、意味を間違えて学んでしまいますと、御利益信仰に繋がってしまいます。

「菩薩様」は、お釈迦様・佛様の教えを頂いて、人を救う道標となった方です。

観音様の素晴らしい神力と御力は、お釈迦様・佛様の尊い教えを正しくご修行していらっしゃるからなのです。

ここを私達はしっかりと頂戴しなければなりません。

観音様の本当の御力というのは、すべての人に平等に慈悲をかけるという事です。

観音様の教えや姿勢を受け止める時に、観音様の様にすべての人に等しく慈悲をかけようと誓う事がとても大切であります。

そうさせて頂くことによって、観音様から御力が頂けるのです。

今年一年間、観音様の御力を頂く年だと思っておりますので、観音様に対して祈願をさせて頂いております。

そして「観音様の様にすべての人に平等に慈悲をかける。そういう教団になっていく」という事を、今年強く頂いております。

これこそが「妙智會」、觀音妙智力の「妙智」であり、今年の私達の修行の元であります。

そして会主さまがご生前中、私によく仰ったのが「大恩師さまはどんな人にも心変わることなく、平等に優しく丁寧に、笑顔で法を説いて慈悲をかけていらっしゃいました。

どんな時も、愚痴を言ったり人を恨んだりしませんでした。」
ということです。

大恩師さまを頂いている私達は、少しでもそのみ心を頂かなければなりません。

会員の皆さまも、是非、觀音様や大恩師さまの様に、自分の感情で人を選ばず、すべての人に平等に優しい顔と言葉で慈悲をかけていく一年にして頂きたいと、強く強くお願いをさせていただきます。
ありがとうございました。